

令和3年度切れ目ない支援体制整備

京都府北部

「特別支援教育夏季研修講座」

「算数障害の理解と指導」

～算数のつまずきをどう捉えて指導するか～

「計算ができるけれど、文章題ができないのはなぜ?」「数の概念って?」子どもたちは、算数のどんなところでつまずいているのか? その支援方法は? ともに学び、2学期からの支援につなげましょう。

【講師】 山田 充 様

広島県廿日市市教育委員会 特別支援教育アドバイザー

講師プロフィール

元堺市立日置荘小学校で 通級指導教室を担当されており、現在、広島県廿日市市で巡回相談・通級指導などの特別支援教育アドバイザーとして活躍をされています。

日本LD 学会特別支援教育士スーパーバイザー 自閉症スペクトラム支援士アドバンス

著書 『子どもの達成感を大切にす通級の指導』『算数文章題イメージトレーニングワークシート』

『漢字イラストカード』『学びにくい子への「国語・算数」つまずきサポート』他 多数

【日時】 令和3年8月5日(木) (受付 13時～)

13時30分～16時30分まで

【対象】 京都府北部の就学前教育機関や学校の教職員
関係機関の職員 等

【会場】 京都府立舞鶴支援学校 京都府立中丹支援学校
京都府立与謝の海支援学校

※新型コロナウイルス感染症の感染防止による密集回避のため、講演を行います第1会場は舞鶴支援学校とし、定員を50名とします。第2会場として、舞鶴支援学校、中丹支援学校、与謝の海支援学校に、第1会場からの中継による会場を設けます。

舞鶴支援学校の第1会場の定員を超えましたら、中継による他の会場での参加をお願いします。会場を変更いただく場合は、7月23日(金)までに お知らせします。

【主催】 京都府立舞鶴支援学校 京都府立中丹支援学校
京都府立与謝の海支援学校